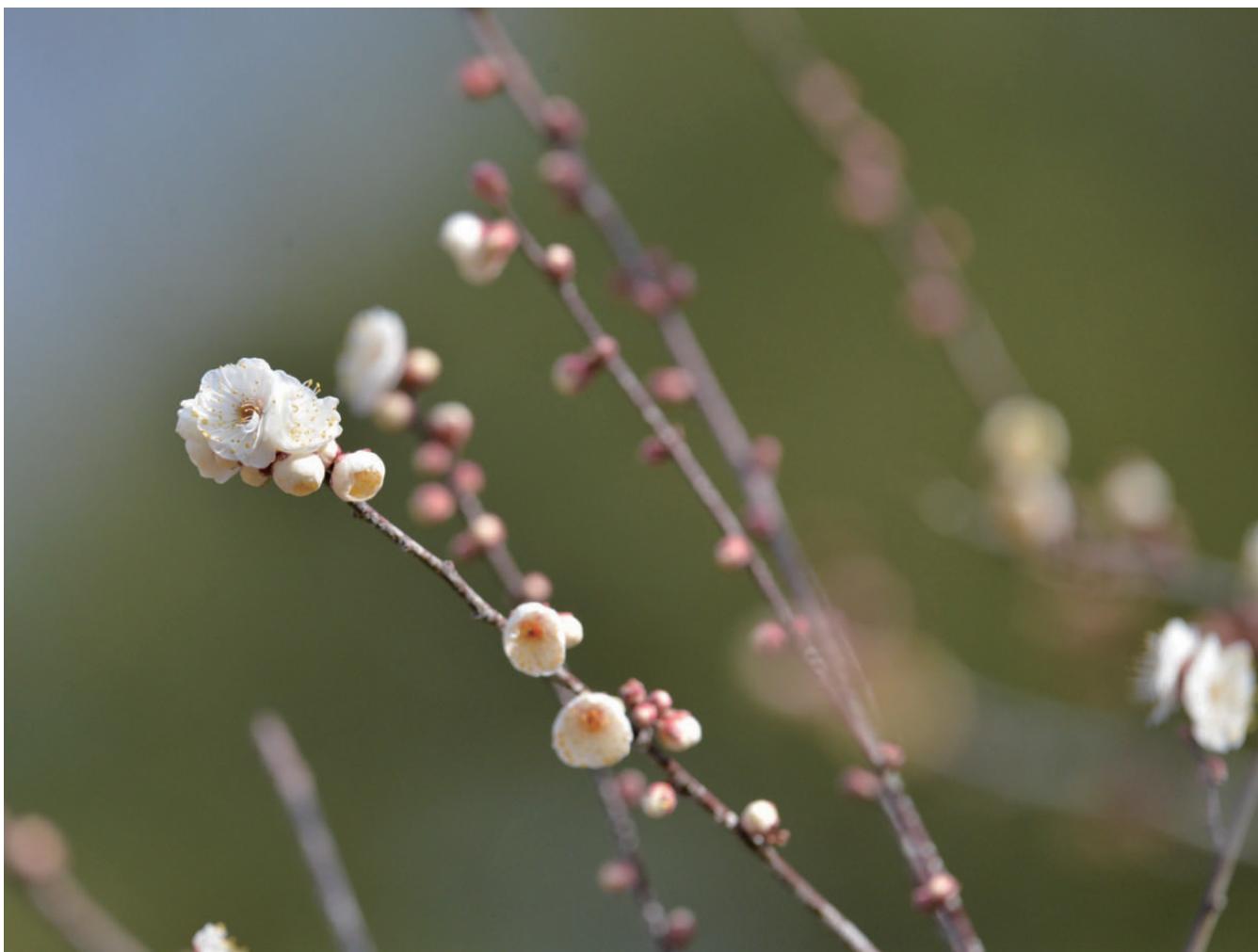


つながるこころ、地域とともに

# 虹のなかも

Vol.230

2024.3月号



当院特定看護師の紹介 ..... 2～3

Google フォームで病院へのご意見を ..... 4

# 寄り添う看護を追及して

## — 気管カニューレの交換 — 特定看護師



### 【特定行為区分と特定行為（数）】

特定行為区分	特定行為（数）
1. 呼吸器（気道確保にかかるもの）関連	1 行為
2. 呼吸器（人工呼吸療法にかかるもの）関連	4 行為
3. 呼吸器（長期呼吸療法にかかるもの）関連	気管カニューレの交換
4. 循環器関連	4 行為
5. 心嚢ドレーン管理関連	1 行為
6. 胸腔ドレーン管理関連	2 行為
7. 腹腔ドレーン管理関連	1 行為
8. ろう孔管理関連	2 行為
9. 栄養にかかるカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	1 行為
10. 栄養にかかるカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連	1 行為
11. 創傷管理関連	2 行為
12. 創部ドレーン管理関連	1 行為
13. 動脈血液ガス分析関連	2 行為
14. 透析管理関連	1 行為
15. 栄養及び水分管理にかかる薬剤投与関連	2 行為
16. 感染にかかる薬剤投与関連	1 行為
17. 血糖コントロールにかかる薬剤投与関連	1 行為
18. 術後疼痛管理関連	1 行為
19. 循環動態にかかる薬剤投与関連	5 行為
20. 精神および神経症状にかかる薬剤投与関連	3 行為
21. 皮膚損傷にかかる薬剤投与関連	1 行為

特定看護師とは、特定行為をおこなうために必要な研修を修了した看護師を指します。

特定行為研修を受けると、医師・歯科医師があらかじめ作成した手順書（指示）によって、看護師がタイムリーに医療行為を実施できるようになります。2015年に厚生労働省が施行した「特定行為に係る看護師の研修制度」によって定められています。現在、特定行為は21区分38行為が認められており、区分ごとに研修があります。

### 特定看護師を取得した理由を教えてください

十数年の看護経験の中で「医師と同様な処置ができるれば、目の前にいる患者さんをもっと楽にしてあげられるのに」と葛藤を感じた瞬間がありました。国の動向は、在宅医療を重要視していますが、医師不足は長年の課題です。国としても医療行為を実践できる医師以外の医療者を育成する機運が高まり、その役割を看護師が担うことによ

なったのは、私にとって追い風でした。特定行為研修の募集要項が届き、責任者と相談し、参加することにしました。

### 特定行為「気管カニューレの交換」とは？

特定行為は、例外なく「手順書」を作成します。看護師が安全に医療行為を行うことができる患者の病状や状態などの条件を医師が考えます。私の場合は、気管カニューレを装着している方が対象です。自分1人の力では、うまく呼吸ができない時に呼吸路を確保するために、首に穴をあける（気管切開）ことがあります。あけた穴に挿入する専門の筒状の医療物品を気管カニューレと呼びます。私は、気管カニューレの定期交換や事故抜去時の対応を特定行為として実施しています。

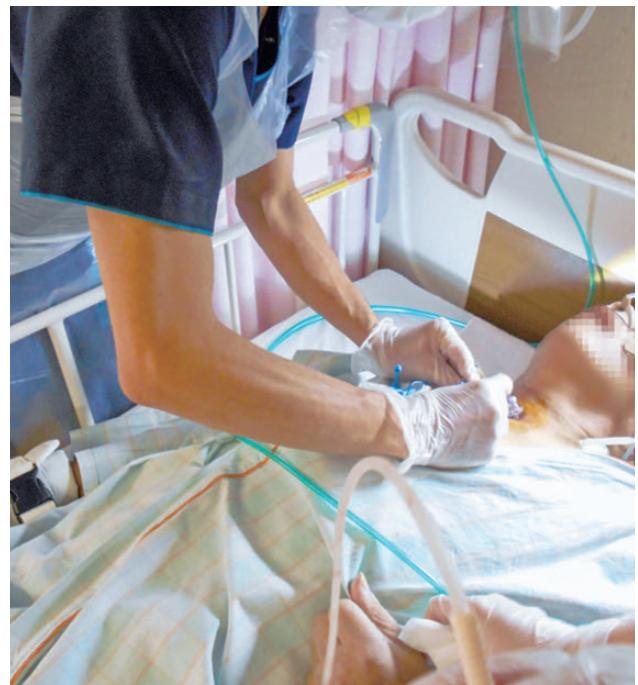


カニューレ

### 認定看護師も取得していますね

呼吸器ケアは人命を守る領域として、非常に重要なと考えています。呼吸器の認定看護師として、呼吸器ケアの素晴らしさや難しさを広める役割があります。呼吸器領域は感染症も含め、広大です。そのため、勉強する量も多くなってきます。私自身、若手と言われていた頃は、この領域を苦手だと感じていました。しかし、とある患者さんとの出会いをきっかけに、呼吸器の道を目指し、最終

的に認定看護師の資格を取得するまでに至りました。ケアやキュアを中心に、患者さんに寄り添う看護を追求してきた中で、初めにも言いましたように同時に葛藤も感じていました。特定行為は、医学的根拠をもって患者に医療行為を実施する分野です。私の中では、認定は「心」特定は「体」を守っていけるものと捉えています。



カニューレ交換作業

### やりがいを感じるのはどんな時ですか？

病棟看護師や医師から「助かる」と言って貰える機会が増えました。大変嬉しいことだと感じています。私が早期介入することで、患者さんが早く楽な状態になることが嬉しいですし、私にできることが増えたら、その分医師が違う患者さんの対応に向かうことができます。救われる患者さんを1人でも多く増やしたいので、ポジティブな意見を頂けるとモチベーションが高まります。

### 今後どんな看護師になっていきたいですか？

キャリアアップの模範となれるような存在になりたいです。目標があるから、資格取得を目指すわけで、そのきっかけとなれるよう精進し続けたいと考えています。

# ／もっと聞かせて／ みんなの声



事業所を利用して「気になった事・提案・良かった事」など、皆様の声をQRコードよりお聞かせください。

※Googleフォームを使用するため、個人情報についてはGoogle管理となります。



寄せられた皆様の声は、病院長・関係部署責任者、岡山医療生協理事会に届けます。  
また、病院運営委員会でも共有し、事業所の運営に活かします。



寄せられたご意見と回答を機関紙「健康と生活」に掲載、または壁新聞として院内に掲示をさせていただきます。



## 虹のなかま アンケートのお願い

虹のなかま編集部では、皆様のご意見をお待ちしています。より見やすく、読まれる記事の紙面にしていくため、ぜひアンケートにご協力ください。  
無記名、1～2分でどなたでも簡単にお答えいただけます。右のQRコードからアクセスしてください。よろしくお願いします。



【表紙の写真】 1月下旬、後楽園にて撮影。山茶花やカンツバキなど冬の花が盛りを過ぎ、梅の花がほころび始めました。冬の花が終わると春がやってきます。

